

Grand Toit News

Grant News

vol. 36
Winter 2013

島根県芸術文化センター
SHIMANE ARTS CENTER
石見美術館
IWAMI ART MUSEUM
いわみ芸術劇場
IWAMI ARTS THEATER

企画展紹介

「詩と絵と—主人公M君の生涯」

劇場事業紹介

「ドリームチームでお届けする、見どころ満載のオペラ『夕鶴』」

●特集 『Grant合唱祭 ～石見のわらべ歌と三善児を歌う～』
& 『名画をいろいろ話芸と音楽 vol.6』

●「もうすぐ出番です！」 佐藤しのぶ (ソプラノ歌手)

イベントカレンダー 2014年1月～3月

お正月は
2日(木)から開館!

詩と絵と —主人公M君の生涯

冬の企画展「生誕120年
宮芳平—森鷗外の小説『天籠』の
画家—」について、展覧会担当の
左近充直美専門学芸員に
聞きました。



宮芳平『ドント・オープン』大正中期 新潟県立近代美術館・万代島美術館蔵



宮芳平 20歳

このM君とは誰のことですか？

森鷗外が書いた『天籠』という短編小説にM君という人物が登場します。そのモデルになったのが、洋画家・宮芳平です。

東京美術学校(現・東京藝術大学)の画学生M君は、必死の思いで描いた絵が展覧会で落選したことに納得がいかず、理由を聞かせてほしいと、審査委員であった鷗外の家を突然訪ねます。小説にはその顛末と二人の交流が描かれています。宮は、このとき21歳ですから、ちょうどこの写真の頃ですね。小説『天籠』にあるように、痩身に詰め襟の制服を着て、長髪で丸めがねをかけています。どこか飄々とし

た姿に見えますね。とても正直で純真な性格だったので鷗外が気に入り、後々まで画家として応援しました。

鷗外は周囲の人をよく小説のモデルにしたのですか？

はい。鷗外の小説と言えば、『山椒大夫』や『阿部一族』のように、架空の人物や歴史上の人物などが主題になった物語を連想しますが、実は家族や知り合い、友人などをモデルにしたお話もたくさん書いています。人の心の深層を描くことに長けた鷗外の鋭い人間観察眼は、日常においても大いに発揮されました。小説に取り上げられた人物のなかで、石見美術館にもゆかりの深

い人たちをあげると、『うたかたの記』で主人公の画家・巨勢のモデルになったのが、ドイツ留学中からの親友だった原田直次郎です。そしてその原田の弟子で水彩画家の犬下藤次郎は『ながし』という小説に本名で登場しています。いずれもせつなくやるせない、そして一途な悩みをかかえた主人公たちです。『天籠』と合わせてこの機会に是非、鷗外の本をじっくり読んでいただくのもおすすめです。

宮芳平の名前は今回初めて聞きました。展覧会のみどころはどんなところでしょう。

そういう方が多いと思います。宮芳平は決して誰もが知る有名な画家というわけではありません。鷗外との出会いの後、東

京美術学校を辞め、師事した洋画家・中村彝の紹介で長野県諏訪で美術教師をしながら絵を描き続けました。宮には、当時、画家を目指す人たちの慣例だった留学経験や派手な受賞歴などありません。家族を養いながら、絵具ひとつ買うのもためらう生活と向き合いながらの画業生活を送り、市井の画家として生涯を静かに終えました。しかし、鷗外が思わずペンをとり、無償の愛を注いだように、彼は生まれながらにピュアで独特の詩的感性をもつ画家でした。綴られた詩文もカンバスに重ねられた色彩も、メランコリックで

どこか哀しい雰囲気をまとっています。同時に鮮烈な「生」のメッセージにあふれています。それは、多くの悩みや葛藤をかかえて生きる今の時代においても、共感できる部分がたくさんあると思います。教職を退いた後は教え子や知人達からアトリエを贈られ、晩年は、長年の夢だったローマ、エルサレム等を廻る聖地巡礼の旅を果たしました。この「聖地巡礼シリーズ」がズラッと一堂に会場に並ぶのも圧巻です。この展覧会は、鷗外の小説に出てくる悩み多き一人の青年、M君の生涯を辿る、ひとつの人生の物語です。

宮芳平

森鷗外の小説『天籠』の画家

Miya Yoshihei

企画展 生誕120年

愛された 鷗外に 画家

新年は1月2日から開館します

宮芳平《自画像》大正3(1914)年 安藝野市豊科近代美術館蔵

【開館時間】10:00～18:30 [展示室の入場は18:00まで]

【休館日】毎週火曜日 [ただし12月24日、2月11日は開館]、
年末年始の12月28日(土)～1月1日(水)、2月12日(水)

【観覧料】()内は20名以上の団体料金
当日券 一般:1000(800)円、企画・コレクション展セット 1150(920)円
大学生:600(450)円、企画・コレクション展セット 700(530)円
小中高生:300(250)円、企画・コレクション展セット 300(250)円

前売券/企画・コレクション展セット 900円
※小中高生の学校利用は入場無料 ※障害者手帳保持者および介助者は入場無料
※前売券は、ローソン各店(Lコード68657)、主な旅行会社、各プレイガイドでお求めいただけます。

【主催】島根県立石見美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会、日本海テレビ
【協賛】ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン [協力]日本通運

2013年12月21日(土)～2014年2月24日(月)

島根県立石見美術館

島根県芸術文化センター「Grant」内

関連プログラム

記念講演会
「天才ではない作家の生き方 宮芳平の魅力」
宮芳平の作品やエピソードなど、親しみやすい画家の魅力についてお話しできます。展覧会にちなんだ飲み物のサービスもありますので、お楽しみに。
2014年1月26日(日) 14:00～15:30
【講師】堀切正人(常葉大学教育学部 准教授)
【会場】講義室/申込不要/先着50名/聴講無料

銀河万丈(声優)による読み語り
生涯に多くの詩文を残した宮芳平。声優の銀河万丈氏による読み語り、その世界観をお楽しみください。
2014年2月1日(土) 15:00～16:30
【会場】大ホールホワイエ
申込不要/先着70名(当日先着順)
※宮芳平展の観覧券(当日以外の半券でも可)またはミュージアムパスポートの提示が必要です。 ※当日10時から総合カウンタにて整理券を配布します。 ※駐車場の混雑が予想されます。早めのご来場、公共交通機関のご利用をお勧めします。

美術講座「森鷗外の小説『天籠』と宮芳平」
森鷗外の小説に登場する画学生M君(宮芳平)、鷗外との関係を中心に、展覧会のみどころをお話しします。
2014年1月19日(日) 14:00～15:30
【講師】左近充直美(当館専門学芸員)
【会場】講義室/申込不要/先着50名/聴講無料

PRESENT 1
クリスマス企画
会期中の12月24日(火)に、先着100名様にオリジナルスイーツをプレゼントします。

PRESENT 2
バレンタイン企画
会期中の2月1日(土)～14日(金)まで、会員を対象に素敵なプレゼントが当たる特別抽選会を行います。

オペラ「夕鶴」 見どころ満載の お届けする、 ドリームチームで



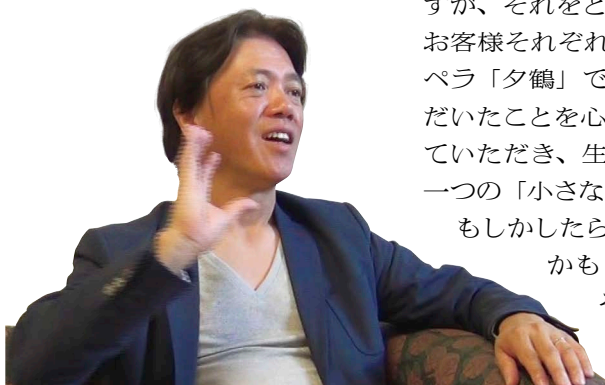
制作発表会の様子(左から市川右近、佐藤しのぶ、森英恵、澄川喜一[当センター長])

この冬、いわみ芸術劇場で
上演されるオペラ「夕鶴」。
一流芸術家たちの手による
舞台の見どころをご紹介します。

指揮者の現田茂夫さんに、オペラ「夕鶴」の魅力と楽しみ方をうかがってみました。

グラントワでのオペラ指揮は3回目になりますね。今回の作品はどのようなものですか？

世界中で800回以上上演されてきた日本を代表するオペラです。民話「鶴の恩返し」を題材に、木下順二先生が戯曲化したことで、非常に社会性を持った作品となりました。この戯曲を團伊玖磨先生が一言一句変えずに、音楽の奥深さを加えてオペラに仕立てたものです。日本語のオペラなのですぐに感情移入できる利点があります。



オペラは初めてという方でも楽しめますか？

何の下準備も要りません。会場にいらして観ただけでその人なりの感慨を持ってお帰りいただけます。

オペラは面白いもので、「ゴルフ場」に例えることができます。

ティーグラウンドがプロ、アマ、女性、高齢者など誰もが楽しめるようになってきました。オペラも同じで、深く勉強している方も初心者も、そしてお子様でも心動かすことのできるオペラを上演する自信を持っています。

演劇もそうですが、われわれのオペラも、答えを求めて演奏するわけではありません。演奏者からの「問いかけ」はありますが、それをどう感じ取るかはお客様それぞれの自由です。オペラ「夕鶴」で感じ取っていただいたことを心の片隅に仕舞っていただき、生きていく上での一つの「小さなアクセサリ」、

もしかしたら「大きな刺繍」かもしれない、
そういう大切なものになれば…
と思います。

衣裳を手掛けるのは島根県吉賀町出身の世界的デザイナー・森英恵さん。石見美術館の南目美輝主任学芸員に舞台衣裳の楽しみ方をきいてみました。

森さんは、そのキャリアを映画の衣裳デザインからスタートし、役作りにおいて衣裳が大きな役割を担っていることを日本映画界から発信してきました。国内で成功をおさめたのちアメリカへ進出、そこで日本を意識した浮世絵の柄や伝統のモチーフを洋服に取り入れ、世界で注目を浴びました。現在、オートクチュールからは撤退していますが、舞台衣裳製作は続けています。オペラという総合芸術における衣裳への思いは強いのではないのでしょうか。

役柄、音楽、美術、演出、衣裳が一体となって劇場に広がる世界に、期待が高まります。

森英恵×澄川喜一
トークショー

2月10日(月)
18:00~(17:30開場/約1時間)
いわみ芸術劇場小ホール 聴講無料
※未就学のお子様のご入場はご遠慮願います。
※詳しくはホームページをご覧ください。

LIFE with グラントワ

劇場を我が家のように

グラントワ・ユース・コールは、益田市ジュニア合唱団として、平成9年6月に設立され、現在は島根県芸術文化センター「グラントワ」のフランチイズ団体として活動しています。劇場と連携することで、子どもたちに実に多くの発表機会を提供することができるようになりました。

東京、大阪、長野、山口など、他県の子どもたちとの共演や

ふれあい。オペラやミュージカルなどへの出演。邦楽など他のジャンルとのコラボレーション。学校ではできない幅広い本格的なステージが、子どもたちがそれを望むことで体験できるのです。

また、何かと忙しい現代の子どもたちが部活動や学校行事と両立できるように、またスタッフが過負担にならないように稽古日は月2回。入団への技術的な制約もありません。小・中・高と、劇場を我が家のように育った子どもたちが、我が家のようにグラントワを愛していつてくれることを、望んでやみません。

[グラントワ・ユース・コール代表 広兼 伸俊]

PICK UP EVENT

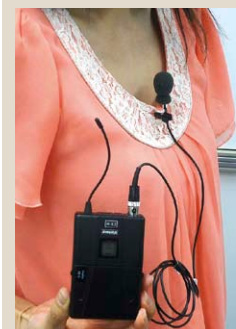
加藤直の舞台ワークショップ(仮) 実技編

1970年、「黒テント68/71」(現「黒テント」)の創立に参加し、現在はオペラ、演劇、ミュージカル、コンサート、合唱と多岐にわたり活動する劇作家、演出家の加藤直プロデュースによる舞台ワークショップを開催します。俳優、ヴォイストレーナー、舞台照明家など毎回様々な講師を招いて、舞台上でのパフォーマンスだけでなく裏方の仕事も含めた、舞台公演を構成するさまざまな要素を体験します。

[期間]2014年2月22日(土)、23日(日)、3月29日(土)、30日(日)、
4月19日(土)、20日(日)、5月17日(土)、18日(日)
※土曜日は16:00~21:30、日曜日は13:00~21:30(いずれも途中休憩あり)
※期間は変更される場合があります。

[会場]いわみ芸術劇場内
[参加料]10,000円
[申込方法]申込用紙にご記入のうえ、参加料を添えて提出して下さい。
申込用紙はホームページよりダウンロードできます。

劇・場・を・探・る



舞台道具シリーズ 【ピンマイク】

ワイヤレスマイクの一つで役者の胸元や服の襟にクリップなどで装着できる小型のマイクです。体に直接取り付けることができるので、両手が塞がっている場合や、ダンスやミュージカルなどで役者が激しく動く場合などでも使用することができます。グラントワでは神楽公演などで使用しています。

今回は「鳥屋困い」です。

わがままな女王の気まぐれからはまった、かごいっばいの金貨が吊られた冬の森での、4月に咲くマツユキ草探し。クリスマスにぴったりの物語です。

オペラシアターこんにやく座

オペラ 森は生きている

2013年12月24日(火) チケット発売中
いわみ芸術劇場大ホール
開場18:00 / 開演18:30

入場料[税込] 1階指定席 4,000円[会員 3,700円]
大人 3,000円 高校生以下 1,500円
※3歳未満のお子様のご入場はご遠慮願います。

作曲家・三善晃が島根の合唱のために生み出した名曲を、全国から集まった参加者総勢150名以上の大合唱で歌い上げます。また、「栗山文昭のいわみ合唱祭」が披露する「石見のわらべ歌」にもご期待ください!

曲目 「生きる」「であい」「島根のわらべ歌」ほか

合唱祭

石見のわらべ歌と三善晃を歌う

芸術監督・合唱指揮：栗山文昭

2014年1月12日(日)
いわみ芸術劇場大ホール 開場14:00 開演14:30(予定)

入場料[全席自由・税込] ※未就学のお子様のご入場はご遠慮願います。
一般 1,000円[会員 800円] / 学生(高校生以下) 500円

豪華布陣が贈る日本の美の真髓

11月23日(土) チケット発売

原作・脚本：木下順二
音楽：團伊玖磨
演出：市川右近
美術：千住博
照明：成瀬一裕
衣裳：森英恵

夕鶴

オペラ

2014年2月11日(火・祝) (新演出)
いわみ芸術劇場大ホール 開場13時30分 / 開演14時

入場料[全席指定・税込]
SS席 11,000円[会員10,000円] ※プレゼント付
S席 9,000円[会員8,500円]・A席 7,000円[会員6,500円]
B席 3,000円・B席学生(小学生~高校生) 2,000円
※未就学のお子様のご入場はご遠慮願います。

グラントワで魅せる
神話の世界を再現した
劇場版神楽

2月のテーマ 尊ぶ 神々の威光を稱える
3月のテーマ 結ぶ 時代の想いを結び次代につなぐ

チケット発売中

Grand Toit × 神楽

2月 2014年2月16日(日) 開場13:30 / 開演14:00
会場 / いわみ芸術劇場小ホール

3月 2014年3月16日(日) 開場13:30 / 開演14:00
会場 / いわみ芸術劇場大ホール

入場料[全席自由・税込] / 一般 1,000円(中学生以下無料)

グラントワならではの劇場機構を活用した「劇場版神楽」をご提案。毎回のテーマに沿った、一つひとつの演目にも込められた作品のメッセージを伝えるためのオリジナルティある演出も見どころです。

グラントワでしか味わえない感動、発見!

「グラントワ合唱祭 ～石見のわらべ歌と三善晃を歌う～」 & 「名画をいろいろ話芸と音楽 vol.6」

日本を代表する合唱指揮者・栗山文昭が手がけるコンサート、大正～昭和にかけて活躍した益田出身の活動弁士・徳川夢声にちなんだギャラリートーク、どちらもグラントワならではのオリジナル企画です。どうぞ、お見逃しなく!

全国公募の大合唱団で歌う「三善晃の音宇宙」

グラントワで開催する合唱の祭典「グラントワ合唱祭」。前半は「栗山文昭のいわみ合唱塾」による演奏。島根県益田市出身、いわみ芸術劇場芸術監督の栗山文昭が指導する「いわみ合唱塾」では、毎回委嘱作品に取り組んでいます。今回は、これまで作曲された、「鈴木敏史の詩による6つの合唱曲」より4曲と、石見地方に伝わる「石見のわらべ歌」を合唱曲として披露します。

後半は全国公募の大合唱団で歌う「三善晃の音宇宙」。全国から150人以上の合唱人が集まり、10月に急逝した作曲家・三善晃さんの合唱曲を歌います。1994年から10年間、栗山文昭の指揮で著名作曲家の作品を歌う3日間のワークショップ「合唱団『松江』」が開催され、三善晃特集上演は全10回のうち5回を数えました。今回、グラントワで10年ぶりに「メモリアル合唱団」として復活。合唱の魅力が詰まった「音宇宙」をご堪能ください。

グラントワ合唱祭 ～石見のわらべ歌と三善晃を歌う～

2014年1月12日(日)
[開場]14:00 [開演]14:30(予定)



グラントワ合唱祭2011

パワーアップして帰ってくる、活弁&生演奏のギャラリートーク

活弁と生演奏の企画が、2年ぶりに展示室に帰ってきます! 展示作品の目の前で、学芸員の解説とはひと味違う弁士の話芸と、作品のために書き下ろされた楽曲を聴くことができる、贅沢な企画です。音楽隊にはチューバが加わり、低音部がパワーアップ。さらに今回は益田市立鎌手小学校の子どもたちとの共同作業で作られたお話と曲

も披露します。「ギャラリートーク」ですので、通常のライブと違ってステージも客席もありません。アーティストと同じフロアに立ち、同じ目線で美術品を見ながらお楽しみいただけます。



過去の公演の様子

名画をいろいろ話芸と音楽 vol.6

2014年3月9日(日)

[昼の部]15:00～16:00 [夜の部]18:00～19:00

[出演]坂本頼光(活弁)、鈴木広志(サクソ)、大口俊輔(ピアノ)、小林武文(パーカッション)、古本大志(チューバ)

[会場]島根県立石見美術館 展示室A

鑑賞無料(ただしミュージアムパスポートまたはコレクション観覧券が必要) 各回先着50名(2月8日(土)より総合案内カウンターにて入場整理券を配布します)

みきようて 美術館に

特別展 「島根のやきもの ―近代の出雲・石見の陶芸―」
12月26日(木)～2014年2月16日(日)
会場:展示室B



《布志名焼 色絵金彩花鳥文花瓶》
明治時代 島根県立美術館蔵

特別展「島根のやきもの」について、担当学芸員の河野克彦さんにききました。

Q1. 近代のやきものというとなんどの作品が展示されるのですか?

明治から昭和戦前期にかけて島根県でつくられた陶器を展示します。出雲地方のやきものだけでなく、益田市の喜阿弥で焼かれていた石見焼も紹介する予定です。また安来市出身の河井寛次郎が民藝運動に深く関わっていた時期の作品もみどころです。

Q2. この時期のやきものにはどんな特徴があるのですか?

出雲地方では輸出陶器と呼ばれる西歐に輸出するやきものが盛んに作られていました。それに対して石見焼、特に喜阿弥のやきものは、昔ながらの日用品が多く、昭和初期の民藝運動の指導者に高く評価されました。またその後の日本のやきものに大きな影響を与えた民藝運動の指導者のひとりが寛次郎だったのです。

The 石見美術館 わたしのおすすめ Collection

主任学芸員 南目美輝

日本人ファッションデザイナーとして最初に欧米進出を果たした森英恵は、1977年から2004年までパリ、オートクチュール組合に所属し、トップデザイナーとして活躍しました。このカクテルドレスは、そのクリエイションを総括する最後のオートクチュールのコレクションで発表されたもので、昨年森氏より寄贈いただいた衣裳のうちの一点です。レースをあしらったドレスの胸元には、花のモチーフが刺繍されておりアクセントとなっていま



森英恵

《カクテルドレス、ボレロ》

2004年

す。着用する女性の魅力を引き出すような、シンプルなデザインは、大人の女性のための上質なスタイルとして広く受け入れられ、世界中に顧客をもつにいたりしました。

新たに寄贈を受けた、本作を含む10点の衣裳はすべて、特別展「森英恵」で展示されます。お楽しみに!

もうすぐ! 出番です!



佐藤しのぶ
(ソプラノ歌手)

オペラ「夕鶴」は、国内外で800回以上の上演回数を誇る日本を代表する名作です。純粋無垢な愛情が、富や権力といった社会の力によって壊されてゆく悲劇です。美しくも儂いこの愛のお話は、「人間の真の幸せとは何か?」を私たちに問いかけてくるかのようなのです。

演出は歌舞伎界の市川右近さん、美術は日本画の千住博さん、衣裳は私の数多くの舞台衣裳を創ってくださっている森英恵先生、そして指揮には團先生の思い出と教えを共有する現田茂夫氏を迎えるという、まさに夢のようなプロジェクトです。

雪深い幻想的な「夕鶴」をグラントワで上演できることがとても待ち遠しいです。来年2月、オペラ「夕鶴」で皆様にお目にかかれまことを大変楽しみにしております。

佐藤しのぶ SATO SHINOBU

日本を代表するソプラノ。芸術家在外研修員としてミラノへ留学。日本はもとより、ウィーン国立歌劇場をはじめ、欧州豪州でのオペラ及びオーケストラとの共演多数。文化放送音楽賞、都民文化栄誉章、シロエーオペラ賞大賞、マドモアゼル・パルファム賞、Federazione Italiana Cuochi、日本文化デザイン賞大賞等を受賞。CD・著書の収益は世界の恵まれない子供たちに寄付され、現地の井戸や学校教室の設立、医療等に役立てられ、また、現在は東日本大震災の義捐金として寄付を行っている。

http://www.satoshinobu-ag.co.jp/

指揮者 栗山文昭

現在最も注目を集める若手チェリスト・宮田大と広島交響楽団の共演をお楽しみください。

広島交響楽団

第21回 島根定期演奏会

モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」序曲K.492
シューマン: チェロ協奏曲Op.129
ベートーヴェン: 交響曲第3番変ホ長調Op.55「英雄」

2014年3月21日(金・祝) 12月21日(土) チケット発売

いわみ芸術劇場大ホール

開場13:30 / 開演14:00

入場料 S席 3,500円[会員 3,200円] A席 2,500円[会員 2,200円]
学生券(大学生以下) 1,000円[会員 800円]
※全席指定・税込価格 ※未就学のお子様のご入場はご遠慮願います。
※学生券は当日の残席より座席を指定いたします。

Grand Toit Theater

グラントワシアター

開演 ①10:00～ ②14:00～ ③18:30～
(開場は各30分前)

会場 いわみ芸術劇場 小ホール

入場料 一般:[前売]1,000円/[当日]1,200円
(友の会会員は各200円引)
子ども:500円 ※3歳～小学6年生以下

奇跡のリンゴ
12月14日(土)
©2013「奇跡のリンゴ」製作委員会

11年にわたる苦悩の末、無農業によるリンゴ栽培に成功した青森県弘前市在住のリンゴ農家、木村秋則の実話を映画化した人間ドラマ。極貧生活にもめげずに奇跡のリンゴを生み出した一家の姿が涙を誘う。
[上映時間]129分 [監督]中村義洋 [出演]阿部サダヲ、菅野美穂 ほか

少年H
1月18日(土)
©2013「少年H」製作委員会

1997年に発表されベストセラーを記録した、妹尾河童の自伝的小説を「鉄道員(ぽっぽや)」の降旗康男監督が映画化。軍国化や戦争という暗い時代の影をはなつながら、勇気や信念を貫いて生きた家族の激動の20年間を描く。
[上映時間]122分 [監督]降旗康男 [出演]水谷豊、伊藤蘭 ほか

石見美術館コレクション展

展示室 A

コレクション展 なごむ絵
12月18日(水)～2014年2月3日(月)
可愛らしい子犬の絵や、ゆったりした空気の流れる風景画など、心なごむ絵でくつろぎの空間を構成します。

コレクション展 あなたはどう見る?
―よく見て話そう美術について―
2014年2月5日(水)～3月24日(月)

展示室 B

コレクション展 アンドレ・マルティのファッションプレート
11月20日(水)～12月23日(月・祝)
フランスのイラストレーター、アンドレ・マルティによる色鮮やかなファッションプレートを紹介します。

特別展 島根のやきもの ―近代の出雲・石見の陶芸―
12月26日(木)～2014年2月16日(日)
※「美術館にきてみよう」参照

展示室 C

特別展 森英恵 オートクチュールの精華
2014年1月17日(金)～3月3日(月)
※「The Collection わたしのおすすめ」参照

コレクション展 テキスタイル・デザイン
2014年3月5日(水)～4月21日(月)

・神々の国しまねになみち、質の高い作品が提供され展示のクオリティも高かったと思います。島根ではなかなか出会えない新進気鋭の作家の展示もあり、今後こういった展覧会をぜひ開いていただきたいと思います。(20代 男性 / 「一木一草に神をみる 自然と美術」)

・ミャンマーの糸操りは動きが活発で見ていて楽しい。12本の糸をうまく操作するのに感心した。中国の糸操りは人間の動きをコミカルに演じ、信じられないような動きでビックリした。(60代 男性 / 「アジア糸操り人形劇フェスティバルinグラントワ」)

・単行本を持っていて内容は知っていたが、映画も見てみたかった。絵もきれいでおもしろかった。もっとくわいその後も見てみたい。(40代 女性 / 「グラントワシアター「おおかみこどもの雨と雪」」)

Grand Toit Event Calendar

2014.01-03 イベントカレンダー 1月~3月

大ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
1/ 2(木)	13:30~	平成25年度 益田市成人式	益田市成人式実行委員会 0856-31-0622
1/ 4(土)	10:00~	高津神楽社中創立40周年記念 石見神楽共演大会	高津神楽社中 0856-22-1271
1/ 23(木)	13:50~	第46回 益田市学校ダンス発表会	真砂中学校 0856-26-0545
2/ 3(月)	13:30~	平成25年 島根県立益田高等学校SSH 生徒研究発表会	島根県立益田高等学校SSH事業部 0856-22-2853
2/ 8(土)	8:40~	益田翔陽高等学校 課題研究発表会	島根県立益田翔陽高等学校 0856-22-0642
2/ 9(日)	13:00~	第4回 スプリングコンサート	島根県吹奏楽連盟益田支部 0856-27-0027
2/ 23(日)	9:00~ (予定)	ひかり保育所 発表会	益田ひかり保育所 0856-22-1467

小ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
1/ 25(土)	8:30~	益田市PTA連合会 研修大会	吉田南小学校 0856-23-2321
2/ 1(土)	9:00~	めばえ保育園 生活発表会	めばえ保育園 0856-22-7343
2/ 8(土)	8:45~	須子保育園 発表会	須子保育園 0856-23-1709
2/ 11(火)	14:00~ (予定)	管弦打アンサンブルコンサート	サウンドパレット 0856-23-7379
3/ 4(火)	13:00~	益田東高等学校 予餞会	益田東高等学校 0856-23-3435
3/ 9(日)	1部 10:00~ 2部 13:30~	ピアノ発表会	宮内オリエント商会 0856-23-0755
3/ 16(日)	13:00~ (予定)	アマチュアミュージック フェスティバル2014 in 益田	サウンドライブしまね益田実行委員会 0856-31-1860
3/ 21(金)	13:30~	ラボ中村パーティー 25周年記念発表交流会	ラボ中村パーティー代表 中村智子 090-7370-0604
3/ 22(土)	10:30~	くじらミュージックコンサート2014	くじらリミックMT音楽教室 0856-22-6317
3/ 30(日)	9:30~	2014桜爛漫艶歌まつり 益田市市民・素人芸能発表会	岡崎 城世 0856-22-7832

多目的ギャラリー

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
1/ 18(土)	14:00~	高橋泰臣テノールリサイタルVol.1	高橋 090-9411-7045
1/ 25(土)	10:30~	クリスマスローズフェア& パレンティン・ハンギングバスケット教室	益一インターナショナル 0856-23-0866
2/ 9(日)	9日10:00~18:00 10(月) 10日10:00~16:00	エムフローラフラワーデザインスクール 生徒・講師作品展	エムフローラフラワーデザインスクール 0856-22-2044
2/ 11(火)	14:00~	炎へ生きろ XI 絆	熊谷 0856-22-8931
2/ 14(金) ~16(日)	9:00~18:00 (最終日17:00まで)	第7回 益田東高等学校美術部展	益田東高等学校 0856-23-3435
3/ 8(土) 8日10:00~17:00 9(日) 9日10:00~16:00		華道家元池坊石見支部花展 (注1)	池坊石見支部(原) 0856-27-0334

スタジオ1

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
3/ 16(日)	9:30~	第1回 万葉の里・人麻呂顕彰俳句大会	益田市俳句協会事務局 0856-22-2389

スタジオ2

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
1/ 19(日)	13:30~	神楽体験教室	益田市教育委員会文化財課 0856-31-0623

注1 スタジオ1でも同時開催。
※広告欄等に記載のある催し物については割愛しています。ご了承ください。
※詳細につきましては各主催者までお問い合わせください。
※情報は変更される場合があります。
※施設の利用を希望される方はお問い合わせください。TEL:0856-31-1860

報告します!

お盆の3日間、
「グラントワ縁日」開催



8月13日(火)・14日(水)・15日(木)のお盆の3日間、中庭広場に特設したメインステージにて各日開催された「いわみダンスプロジェクト2013」「グラントワ神楽」「送り火コンサート」を囲んでのにぎわいイベント『グラントワ縁日』を開催しました。

市内外の飲食店等によるカレー・わたあめ・かき氷などのおいしい“食の出店”や、パルーンアート・輪投げ・ヨーヨー釣など、子どもも大人も遊べる“お楽しみ出店”が、中庭広場にずらりと出現。3日目は、残念ながら雨天により会場が大ホールへと変更となりましたが、各日メインステージの公演はおおいに盛り上がり、にぎやかなお祭りさながらの『グラントワ縁日』となりました。

厳しい猛暑日の続く今年の夏でしたが、夕方から夜にかけての中庭広場は涼しい風も吹き、見て・食べて・遊んで、楽しんでいるお客様の笑顔に、夏バテの3文字も吹き飛ばす元気をもらった3日間でした。

はみ出し情報

■グラナリエ 2013 in グラントワ
[日時]11月29日(金)~
12月27日(金)
日没~22:00

※ただし、12月10日(火)の休館日を除く。
[会場]中庭広場ほか ※入場無料

■しまねシンフォネット
高校オーケストラ
第14回定期演奏会

[日時]2014年2月2日(日)
14:00開演
[会場]大ホール ※入場無料

[出演]安来高校弦楽部、松江北高校弦楽同好会、松江東高校弦楽部、出雲高校弦楽部、益田翔陽高校弦楽同好会

島根県内の高等学校で弦楽に取り組み生徒たちが一堂に会する演奏会。若く瑞々しい演奏にご期待ください。

■グラントワ弦楽合奏団
第3回定期演奏会

[日時]2014年3月2日(日)
13:30~
[会場]小ホール ※入場無料

結成5年目の定期演奏会。半年以上の稽古を重ね、グリーグ作曲「ホルベルク組曲」より、シベリウス作曲「アンダンテ・フェスティヴォ」など、弦楽の柔らかな響きをお届けします。

■石見美術館
展示室Bの閉室のお知らせ

[日時]2014年2月17日(月)~
3月31日(月)
上記の期間、展示室Bはメンテナンスのため閉室いたします。

編集後記

■時が経つのは早いもので、入社して5年が経ち、グラントワニュースの編集にも5年携わりました。そろそろリニューアルかなあ…。[S.H]

■合唱曲「石見のわらべ歌」のもとになるわらべ歌は、現在では歌われていないそう。昔のわが街の音が甦るといのは、不思議な気持ちです。[S.M]

■趣味は狭く浅い…。こんな私も何か続けてできるものを模索中。グラントワは音楽や美術の「継続は力なり」が満ち溢れていて刺激があります! [T.M]

■洋画家・宮芳平とはどんな人だったのか…担当学芸員の記事を読んでますます興味がわいてきました。絵と一緒に詩にも注目してみたいと思います。[T.Y]

INFORMATION

■開館(利用)時間
石見美術館 10:00~18:30
(展示室への入場は閉館30分前まで)
いわみ芸術劇場 9:00~22:00

■休館日(祝日の場合開館、翌平日休館)
石見美術館 毎週火曜日/年末年始
いわみ芸術劇場 第2・第4火曜日/年末年始

※臨時開館日 平成25年12月24日(火)
※年末・年始の休館日
平成25年12月28日(土)~平成26年1月1日(水・祝)



交通案内
◎石見交通バス「グラントワ前」下車徒歩1分
◎JR益田駅から徒歩15分
◎萩・石見空港から連絡バスJR益田駅まで約15分
◎浜田自動車道浜田ICから自動車約50分
◎JR新山口駅から益田駅まで特急約90分

■石見美術館
展示室Bの閉室のお知らせ

[日時]2014年2月17日(月)~
3月31日(月)
上記の期間、展示室Bはメンテナンスのため閉室いたします。

http://www.grandtoit.jp

グラントワ通への道

Q. グラントワの地下はどうなってるの?

A. 空調設備や消火設備、中庭広場の水盤の水の消毒・循環設備など、グラントワの心臓部とも言える設備機器や配管が、保守点検をしやすいように納められています。地下のある範囲は広く、職員でも迷いそうになります。

忘新年会

グラントワ内レストラン・ポニーで
ちょっぴりお洒落な忘新年会をしませんか?
ただいま予約受付中です!

忘年会 2013年11月20日(水)~
12月20日(金)
新年会 2014年1月6日(月)~31日(金)
[時間]18:00~21:30(オーダーストップ21:00)

お一人様 4,200円(税込) 完全予約制

120分フリードリンク付き
※4名様から承ります。※イベント開催日・火曜日はお休みいたします。※当日のキャンセル・人数変更等はご連絡ください。※会員割引対象外

MENU一例
本日の気まぐれオードブル/生ハムと鴨のシーザーサラダ/
市場からの鮮魚 カルパッチョ/おまかせお魚料理/
おまかせお肉料理/本日のパスタ/
デザート/デザート etc...

Restaurant Pony
http://www.restaurant-pony.com/

■営業時間 / 11:00~22:00
※イベントにより変更あり・夜は予約のみ
■店休日 / 毎月第2・第4火曜日
■TEL / 0856-31-1873

毎年恒例の福袋

2014 福袋 1,500円 / 3,000円

毎年好評をいただいている福袋を今年も新年2日から販売します。ミュージアムショップならではの視点でセレクトされた商品が詰まった福袋の中身は開けてみるまでのお楽しみ! ※写真はイメージです。
なくなり次第終了します。

中身はPRICEの2倍以上の商品
こちらの商品は数に限りがございます。お買い求めは早めにご来店ください。

期間限定発売
12月21日(土)~2月24日(月)
展示会の開催にあわせて、詩的情緒にあふれた作風の作品を残した画家・宮芳平と森嶋外にちなんだミュージアムグッズを揃えました。

MUSEUM SHOP con amore
■営業時間 / 10:00~18:30
■店休日 / 毎週火曜日
■TEL / 0856-31-1874

島根県芸術文化センター 共通カード

一般(税込) 4,000円	大学生(税込) 3,000円	小中高生(税込) 2,250円
------------------	-------------------	--------------------

石見美術館の(ミュージアムパスポート)といわみ芸術劇場の「ホール友の会」の両方の特典を兼ね備えたお得なカードです。
※有効期限は購入月の1年後の月末です。

石見美術館 ミュージアムパスポート + いわみ芸術劇場 ホール友の会

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

石見美術館 ミュージアムパスポート

一般(税込) 3,000円	大学生(税込) 1,800円	小中高生(税込) 900円
------------------	-------------------	------------------

石見美術館の企画展とコレクション展を何度でもご覧いただける年間観覧券です。

特典
●提携美術館®の観覧料割引
※県内外21施設(2012年11月5日現在)
●グラントワ提携店での優待サービス
●「石見美術館ニュースレター」等のお届け
●更新後の有効期間を一カ月間延長!

いわみ芸術劇場 ホール友の会

年会費(税込) 2,000円

グラントワホールおよび島根県民会館(松江市)での(公財)しまね文化振興財団主催公演のチケットを会員割引料金で先行予約・購入できます。

特典
●先行予約案内・毎月情報誌のお届け
●グラントワ提携店での優待サービス

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

交通情報のお知らせ

平成25年7月28日に山口県・島根県、8月24日に島根県で発生した豪雨災害で被災された皆様におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧をお祈り申し上げます。グラントワは石見美術館、いわみ芸術劇場共に、通常どおりご利用いただけます。どうぞ、安心してご来館ください。

道路規制情報
http://douro.bousai-shimane.jp/BousaiWeb_Shimane/Public/Road_Regulation.aspx
JR運行情報
http://www.jr-odekake.net/oshirase/sanin-yamaguchi/